

平成26年度 浜松市新産業創出事業費補助事業 成果集



浜松市産業部産業振興課

目 次

●目 次	1
●浜松市新産業創出事業費補助事業について	2
●成果紹介(分野別、50音順)	2
①次世代輸送用機器分野	
・日本ビニロン株式会社(北区新都田一丁目)	2
・株式会社浜名ワークス(浜北区上島)	2
・株式会社マイクロフィックス(東区中野町)	3
・株式会社モアソンジャパン(中区海老塚一丁目)	3
②健康・医療分野	
・ソフトブレン工業株式会社(西区馬郡町)	3
④光・電子分野	
・株式会社ANSeeN(中区城北三丁目)	4
・シナジーオプトシステムズ株式会社(西区村櫛町)	4
・株式会社トヨコー(西区呉松町)	4
・株式会社ナノプロセス(西区大久保町)	5
・パイフォトンクス株式会社(東区将監町)	5
・ワッティー株式会社(中区高丘西二丁目)	5
⑤環境・エネルギー分野	
・日本デジコム株式会社(中区常盤町)	6
⑥デジタルネットワーク・コンテンツ分野	
・株式会社エヌエスティー(北区新都田四丁目)	6
・公進ケミカル株式会社(浜北区中瀬)	6
・株式会社浜名湖国際頭脳センター(西区村櫛町)	7
●各種ホームページのご案内	7
●事業者概要	8

● 浜松市新産業創出事業費補助事業について

※平成26年度は、申請件数21件の中から15件が採択されました。

目的	浜松市において戦略的に支援すべき産業分野として位置づけている成長6分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境・エネルギー、デジタルネットワーク・コンテンツ)について、新技術、新製品等の研究開発を行い事業化を目指す市内の中小企業者等に対し、研究開発費の一部を補助することにより事業化の実現を促し、浜松経済を牽引する成長産業の創出につなげていくことを目的としています。
補助対象事業	成長6分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境・エネルギー、デジタルネットワーク・コンテンツ)関連事業における新技術、新製品等の開発
補助対象者	次のいずれかに該当する者で、市税を滞納していない者。 (1) 浜松市内に主たる事務所を有する中小企業者 (2) 浜松市内に主たる事務所を置き、新たに事業を開始しようとする中小企業者 (3) (1)又は(2)に該当する者を1者以上含み、事業化開発を目的に2者以上の者で組織された共同体
補助金額	補助金額は、補助対象経費の2分の1以内の額とし、1件あたり1,500千円を下限とし、10,000千円を上限とします。

◆ 日本ビニロン株式会社

次世代輸送用機器分野

製品名 広角拡散ノズル

事業名 新型ウォッシャーノズルの開発

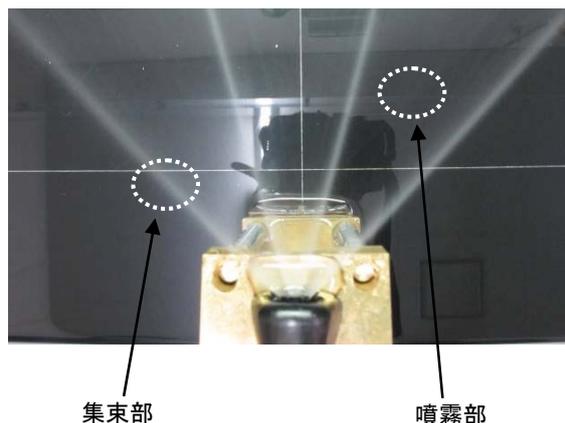
新製品・新技術の特長

これまでにない新しい噴射パターンを持つウォッシャーノズルを開発しました。走行中のドライバーの視界を遮らないよう洗浄液の濃い集束部と洗浄液の薄い噴霧部を交互に組み合わせた独自の噴射パターンとなっています。拡散幅が広く洗浄性が高いことから、軽自動車など通常ノズルが2個必要なところをノズル1個で対応可能となり、性能・品質を向上させながら低コストを実現しています。この技術は当社オリジナルであり特許申請しています。

市場性・将来性

自動車部品は海外製品とのコスト競争が激化しています。単なるコスト低減ではなく、広角に噴射する新しい提案を盛りこんでおり軽自動車だけでなく、トラック・バスなどにも採用が期待されます。また、拡散角度や集束部の間隔は自由に設計でき可能性の高いノズルになっています。

↓ 新型ウォッシャーノズル(広角拡散ノズル)



◆ 株式会社浜名ワークス

次世代輸送用機器分野

製品名 CFRP道板

事業名 CFRPを使った車両運搬車への車両積込用道板の軽量化製品の開発

新製品・新技術の特長

車両運搬車への自動車の積降に使用されている道板は、アルミニウムの採用で軽量化されていますが、更なる軽量化が求められています。CFRPは軽くて強いが高価であり、トラックの荷役作業ツールとしての導入に至っていません。本製品は荷役作業に使えるツールとして重量・強度・価格を程よくバランスさせ提供するもので、コストのかかる真空引き、高温過熱を行わず既存の塗装ブース利用でも製作可能な工法を開発し製作した道板です。

市場性・将来性

トラック業界の人手不足と高齢化が顕著になるなかで、車両運搬車ドライバーに嫌われる作業の一つが自動車積降用道板の荷台へのセットと格納作業です。道板を軽量化することでドライバーの労働負担軽減を図り、女性ドライバーの活躍を容易にすることで、人材確保の面からも市場性が見込めます。



◆株式会社マイクロフィックス

次世代輸送用機器分野

製品名 磁気抵抗素子センサ

事業名 磁気抵抗素子による非破壊検査用センサの開発

新製品・新技術の特長

磁気抵抗素子センサを使用することにより、従来の磁気応用検査よりも飛躍的に検査精度が高まりました。また、高価な磁化装置を必要としないことから検査コストが大幅に削減でき、検査工程も簡略化することができます。そのため検査可能な対象範囲が広がり、従来使用が難しかった分野での応用が可能となりました。また、従来製品よりもアンプ、センサともにダウンサイズしており、製作コストを抑えることにも成功しました。



⇨ 他メーカーの類似製品と比べてS/N比(キズとノイズの差)の感度が高く、検査精度が飛躍的に向上。さらに、IC一つへの集約ができるため、センササイズの小型化も可能。

市場性・将来性

従来の磁気応用検査で使用されるセンサの検出精度の限界を超えた不良検出が可能となります。そのため、競合他社との競争においても優位性をもった製品を作り出すことができます。また、検査可能な対象範囲が広がるため、医療や社会インフラ等の分野での応用も可能です。



⇨ 機械装置そのもののサイズも小型化でき、ポータブルタイプの検査機としての使用もでき、また製作コスト自体を抑えることが可能となった。

◆株式会社モアソングジャパン

次世代輸送用機器分野

製品名 電動パワーアシスト台車

事業名 パワーアシストシステムの開発

新製品・新技術の特長

本製品は、重量物の運搬作業の容易化と安全性向上など重筋労働者のサポートを目的とした、台車システムです。少量多品種の製造工程において本製品を活用すれば、生産ラインを構築する必要がなく、初期投資の削減が期待出来ます。本技術は、システムに搭載している3軸加速度センサーのみで、台車に搭載する物の重量推定及び作業者の前後左右に加えた力を検出し、設定したアシスト比率に基づき、モーターを制御して作業者のアシストをします。



⇨ 電動パワーアシスト台車

市場性・将来性

少子高齢化により高齢作業者が増加し、重筋労働をアシストする本製品へのニーズが高まっています。
また、アシスト台車以外にもパワーアシスト技術は、病院や介護施設などで使用する配膳車やアシストスーツなども採用されるなど、様々な機器での活用が期待されています。

◆ソフトプレン工業株式会社

健康・医療分野

製品名 変形性斜頭症予防マット

事業名 変形性斜頭症予防マットの開発

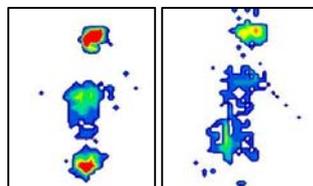
新製品・新技術の特長

乳幼児の頭が斜めになった斜頭症や後頭部が平らな絶壁頭は、乳幼児が同じ方向ばかり向いて寝る向き癖や、長時間の仰向け寝により乳幼児の頭の同じ場所に圧力がかかるのが原因と言われています。

本製品は、乳幼児の頭に掛かる負担(圧力)を軽減し、どの方向を向いて寝ても斜頭症や絶壁頭になりにくい、浜松医科大学臨床看護学講座を中心とする研究チームによる調査研究データに基づいて設計された変形性斜頭症予防マットです。

市場性・将来性

従来品のドーナツ枕や三角枕は向き癖の矯正を目的に開発された商品で斜頭症自体を予防するものではありませんが、本製品は専門家による調査研究を基にして斜頭症の予防を目的に開発しているため、予防効果の信頼性が高く、商品を利用するユーザーにとっては安心して購入していただける商品です。



⇨ 体圧測定データ(体圧分散図)
(左)市販品
(右)本事業の開発品

市販品に比べ開発品は広い面積で体圧を受けているため頭や身体に掛かる圧力が小さい。



⇨ 変形性斜頭症予防マットの構造

通気性が良い繊維系の高反発クッション材で高通気体タイプの低反発ウレタンフォームをサンドイッチ構造にしている。

◆株式会社ANSeeN

光・電子分野

製品名 SmartMCA、 デジタルMCA

事業名 小型・高機能デジタル・マルチチャンネルアナライザの開発

新製品・新技術の特長

入力電圧レンジ内であれば各種信号を入力でき、また検出器向けの高圧電源出力(オプション)を有し、パルス信号のヒストグラムをリアルタイムで計測可能なため、汎用的な放射線計測用途に用いることができます。また、2ch入力の独立計測または同時(コインシデンス)計測を切り替えることができるため、計測手法にも柔軟性を持たせることができます。さらに、専用のケーブルで機器同士を接続することで最大8chまで入力ch数を拡張することも可能です。

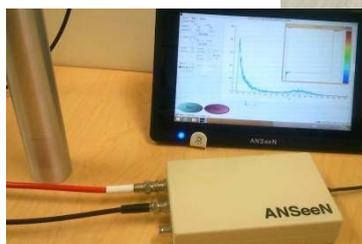
デバイス2つを接続して拡張 ⇨



市場性・将来性

柔軟性が求められるフィールドや装置組込みにおける計測において高いユーザビリティをもつため、ホームランドセキュリティや食品検査装置、教育など各種用途に適合できます。特に教育用途は福島原発事故以降重要視されており、市場成長とともにニーズも多様化すると予測されているため、柔軟に対応できるMCAは重要となっています。ホームランドセキュリティ市場も米国主導ですが予算規模は911以降で3倍以上となっており、装置の多様性や高機能化が求められています。日本でも2020年のオリンピックに向けてセキュリティ機器の導入が予測されており、空港や港湾、会場警備向けの機器ニーズも増えると考えられます。

⇨ 市販の検出器を接続してエネルギースペクトルを計測



◆シナジーオプトシステムズ株式会社

光・電子分野

製品名 光導波路検査装置

事業名 シリコンフォトニクス用光導波路検査装置の開発

新製品・新技術の特長

シリコンフォトニクス用光導波路は、Bフレッツなどに使用されている光ファイバーの1/100の断面積と非常に微細な構造を有します。通常の光ファイバーに使用される検査装置は10分程度の検査時間を要します。本装置は、新しいタイプの光学系を使用することにより、断面積比で1/100のサイズの検査を従来の検査装置の1/10程度の検査時間で正確に測定することが可能です。

装置全体 ⇨



装置計測部 ⇨



市場性・将来性

次世代光集積技術の本命であるシリコンフォトニクスは、半導体として広く使われるシリコンを材料に微細な光導波路を作成し、種々の光デバイスと電子回路を集積することで、小型高機能モジュールが実現可能な光・電気複合集積デバイス技術です。各光デバイスは高い光結合効率で接続される構造が必然的に求められ、その光学特性測定は必須の課題となります。本装置によりシリコンフォトニクス素子の開発や量産検査の効率を飛躍的に改善することが期待されます。

◆株式会社トヨコー

光・電子分野

製品名 レーザー塗膜除去ヘッド 狭隘部・ボルト部アタッチメント

事業名 事業化に向けた狭隘部専用レーザー塗膜除去ヘッドの開発

新製品・新技術の特長

社会インフラを構成する橋梁等大型鋼構造物は、定期的に錆や塗膜を完全除去し、再塗装することで延命強化を図っていますが、プラスト等の従来工法ではそれらの完全除去は難しく、入り組んで奥まった箇所は特に腐食が進んでいました。

今回開発したレーザーヘッドアタッチメントによって、入り組み奥まった部分やボルトの様な複雑形状にも、レーザー光を均一に照射する事ができるようになり、集塵も可能な完全除去ができるようになりました。

⇨ ボルト部用
反射アタッチメント

⇨ 狭隘部
屈折アタッチメント



市場性・将来性

レーザー光を用いた塗膜除去工法という新技術には、「橋梁等鋼構造物の社会インフラ整備事業」を担う事業者から、一定の評価をいただいています。今後は、処理能力の向上と共に、社会インフラ以外の他業種に向けて、レーザークリーニングとしても展開していきます。

◆株式会社ナノプロセス

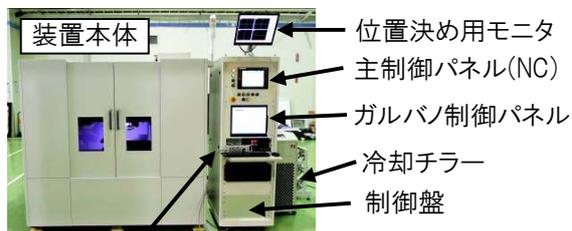
光・電子分野

製品名 レーザー加工装置 CPL-500GN

事業名 低コストレーザーによる金属化合物半導体パワーデバイス基板の高品質加工装置の開発

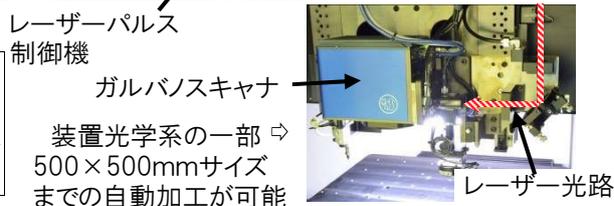
新製品・新技術の特長

金属化合物セラミックスは、近年のパワー半導体に代表される電力変換素子部品で、耐熱性、絶縁性、放熱性を持つ一方で非常に強度が高く、加工が難しいものです。従来の機械加工等の刃具による加工は、その消耗の激しさからコストと安定性の阻害要因となっています。また、既存のレーザー加工で行う場合、高額な超短パルスレーザーでの加工が一般的でしたが、本開発により品質を保ったまま安価な発振器を用いることで、装置価格を大幅に下げることができました。



市場性・将来性

放熱素材市場は2011年で3,051億円の市場があり、2017年には4,219億円と予測されています。それに伴い、生産数量の大ききより微細な穴加工の要求が増え、同時にコストダウンの要求も大きくなってきています。本装置は導入コスト、生産性において優位性のある装置です。価格は従来の7,000万円から4,500万円程度まで大幅に低減することができました。



◆パイフオニクス株式会社

光・電子分野

製品名 ホロライト・カク、ホロライト・レインボウ

事業名 次世代型ホロライトの事業化開発

新製品・新技術の特長

ホロライト・カクは、小型軽量な直方体筐体からエッジの効いた四角形状の平行光を発生するLED照明装置で、直列・並列接続により大型の照明装置にも拡張できます。ホロライト・レインボウはアーチ形状の虹色光を発生するLED照明装置で、屋外設置に対応しています。検査、演出、建築、道路、安全、芸術、観光、各種実験など様々な用途で活用されます。



ホロライト・カク
四角形状の平行光を発生、60W品、2015年2月製品化

市場性・将来性

ホロライトは浜松発のオンリーワン製品です。製造業、テレビ局、ゼネコン、道路、観光、アート、ライトアップ、教材、研究開発など様々な業界・用途で活用されています。基本特許は日米中で登録済みであり、2020年の東京オリンピックに向けて市場規模は拡大し続ける見込みです。

ホロライト・レインボウ
アーチ形状の虹色光を発生、42W品、2014年11月製品化



◆ワッティ株式会社

光・電子分野

製品名 HL-C

事業名 耐熱仕様連続式液面レベルセンサの開発

新製品・新技術の特長

これまで当社の液面レベルスイッチは、液体の有無のみを検知する方式が主流でした。近年、連続式の液面レベルセンサの需要が多くなり、磁気抵抗素子を応用した方式で製品化していますが、素子の耐熱温度は80℃までであり、使用用途が限られてしまうという課題がありました。そこで、小型で高温(130℃～150℃)での使用を想定しアナログ出力が可能な耐熱仕様連続式液面レベルセンサの開発を行いました。



市場性・将来性

本レベルセンサは、小型で高温環境下でのリニア検出が可能なことで、特殊車両・建機・自動車用エンジンオイルレベル検知の用途が見込まれており、今後は現行量産販売機種への置き換え需要が期待されています。その他絶縁性液体の検知への応用でニーズの拡大も見込まれます。

耐熱仕様連続式液面レベルセンサ HL-C
【機能(仕様)】
測定範囲：50mm、分解能1mm、精度±5mm、
角度出力電圧0.5～4.5V、保護構造IP67

◆日本デジコム株式会社

環境・エネルギー分野

製品名 NPW-F(Natural Power of Water Flow Type)

事業名 促進酸化とフェントン反応を活用したフロー式(連続式)産業排水処理装置の実用化事業

新製品・新技術の特長

染色廃水の脱色化では、オゾン処理や薬剤処理が一般的です。しかし、脱色性能、処理コスト、処理時間等で課題を有しています。今回、高濃度オゾン処理と複数材電極による電気分解処理の併用による染色廃水脱色技術を開発しました。実証実験機による実験の結果、着色度では原水240程度が11~7程度まで改善され、処理コスト、処理時間でも良好な結果を得ています。(※着色度とは色度標準液(100)に対し精製水で何倍希釈するかの指標です。)

市場性・将来性

本装置は、染色工場、印刷工場等からの染色廃水を処理対象としています。一般的に、染色廃水の色自体には特に規制がなく、河川等の汚濁を招いていることがあります。そのような状況にある地域あるいは企業は、国内・海外で少なくないと推測でき、市場ニーズは大きいと考えています。



↑

(左)処理前の原水 (右)脱色処理後(40分間)

↑ 複数材電極による電気分解処理装置をプロトタイプとして製作したもの

30分から50分程度で脱色化します。分析結果は、着色度11、CODで90、電極金属材料の残留が1ppm~1.2ppmでした。

◆株式会社エヌエスティー

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 小型5軸加工機用加工コードクラウドサービス

事業名 小型5軸加工機用加工コード変換アプリケーション開発及び、加工コードのクラウドサービス提供システムの開発

新製品・新技術の特長

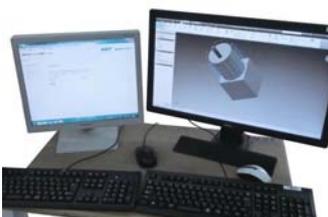
小型5軸加工機の運用には、複雑な加工プログラムの作成が必要です。本システムは、ユーザー様で作成したCAD・CAMデータを、加工における技術的なノウハウを必要とせずに、クラウド上の専用の加工プログラム変換サービスを使用し、その加工プログラムを提供します。

小型5軸加工機の販売・レンタルとクラウドサービス利用を合わせて提案することで、5軸加工の導入・運用を希望するユーザー様の経済的な負担を軽減します。

市場性・将来性

本システムは、従来、専門業者へ依頼していた5軸加工を、タイムリーにその場で加工出来るようになります。このことにより、開発・研究の加工設備への投資を抑え、運用コストも大幅に削減でき、リードタイムも短縮できます。

小規模企業への開発支援による活性化により、業界での要求は高まっています。



↓ 小型5軸加工機

↑ (左)加工コードクラウドサービス&加工コード変換アプリケーション (右)3D CAD/CAM



◆公進ケミカル株式会社

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 FPD用高機能性コーティング材

事業名 帯電防止効果・透明性・耐擦傷性に優れたFPD用高機能性コーティング材の開発

新製品・新技術の特長

スマートフォン・タブレットPCの液晶に使用されている、FPD(フラットパネルディスプレイ)は市場成長とともに、高機能化が求められています。傷や埃が付きにくく、透明性に優れたFPDを実現するために、高機能性コーティング材へのニーズは非常に高いです。

本事業では、これらのニーズを満たす「帯電防止効果・透明性・耐擦傷性」と言った付与機能を実現したコーティング材を開発しました。

市場性・将来性

スマートフォン・タブレットPCの普及は、データ通信の利用増にとどまらずインターネットでの商品購入、音楽配信・映像配信の利用、電子書籍・電子新聞の購読、さらには健康や教養に関するサービスなど、幅広い分野でインターネットを通じた消費向上の期待が高まります。



↑ FPD用高機能性コーティング材

↑

(左)コーティング材あり (右)コーティング材なし

◆株式会社浜名湖国際頭脳センター

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 地図を使った営業支援・顧客管理ツール「LIGHT FAST」

事業名 中小規模事業者向け汎用GISサービスの事業化

新製品・新技術の特長

GIS(地図情報システム)を利用した顧客管理システムとして、金融機関向けに営業支援顧客管理システムの販売を行ってきました。一方、金融機関以外の地元中小規模事業者から顧客サービス向上の為に同様のサービスを利用したいというニーズはありましたが、費用が高額なことから導入出来る企業が限られていました。そこで、金融機関への導入の技術ノウハウを基盤に汎用性のあるシステムを構築し、高機能・低価格なサービスを提供するための開発を行いました。

市場性・将来性

顧客管理、施設管理、物件管理、営業支援、エリアマーケティング、ルート営業といった業務において、中小規模事業者の限られた人員や時間、費用の中で効率よく成果を出す為のツールとしての活用が期待されます。



↑ LIGHT FAST ログイン画面
※不動産業版

★各種ホームページのご案内★

浜松市の企業支援情報につきましては、下記のホームページをご覧ください。

- ・ はままつ産業イノベーション構想について
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kikaku/sangyo.html>
- ・ 浜松市新産業創出事業費補助金の概要、実績について
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyosinko/shinko/promotion/shinsangyohozyokin>
- ・ 浜松市の企業支援施策について
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/shinko/shien>
- ・ 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構（浜松市の産業支援機関）
<http://www.hai.or.jp>

採択企業 概要一覧 (対象関連事業別、50音順)

所在地、TEL/FAX、URL、業務内容

◆次世代輸送用機器関連事業

日本ビニロン株式会社	〒431-2103 浜松市北区新都田一丁目2番12号 TEL : 053-484-1271 FAX : 053-428-7100 http://www.nvk.co.jp/ 工業用プラスチック部品の製造・販売
株式会社浜名ワークス	〒434-0011 浜松市浜北区上島1700番地-1 TEL : 053-583-1700 FAX : 053-583-1212 http://www.hamana-works.co.jp トラックボディ及びトレーラの製造
株式会社マイクロフィックス	〒435-0004 浜松市東区中野町1111 TEL : 053-422-3333 FAX : 053-422-3434 http://www.micro-fix.co.jp 渦電流を応用した検査機器の開発、販売
株式会社モアソンジャパン	〒432-8033 浜松市中区海老塚1-19-8 TEL : 053-453-1171 FAX : 053-453-1172 http://www.morson.jp/ ソフトウェア開発およびコンピュータ機器及びソフトウェアの販売・教育・サポート

◆健康・医療関連事業

ソフトプレ工業株式会社	〒431-0203 浜松市西区馬郡町3762-22 TEL : 053-449-3111 FAX : 053-449-3110 http://www.softpren.co.jp/ ウレタンフォーム等の発泡プラスチック素材の加工によるエアコン、楽器、輸送用機器等の部品製造
-------------	---

◆光・電子関連事業

株式会社ANSeeN	〒432-8011 浜松市中区城北3-5-1 光創起イノベーション研究拠点棟303 TEL : 053-522-7708 FAX : 050-3730-3631 http://anseen.com 放射線測定器の設計・開発、製造・販売
シナジーオプトシステムズ株式会社	〒431-1207 浜松市西区村瀬町4598番地の9 TEL : 053-488-0200 FAX : 053-488-0202 http://www.synos.jp 光計測機器の製造・販売
株式会社トヨコー	〒431-1202 浜松市西区具松町1820 TEL : 053-487-5105 FAX : 053-487-5106 http://www.toyokoh.com 蘇生事業 (スプレーカラー工法による屋根の防水・断熱・補強)、塗装・防水工事およびレーザーによる塗膜除去装置開発事業
株式会社ナノプロセス	〒432-8021 浜松市西区大久保町1349 TEL : 053-482-1800 FAX : 053-485-1512 http://www.nanoprocess.jp レーザーによる加工装置及び受託加工
パイフォトンクス株式会社	〒430-0802 浜松市東区将監町35番1号 TEL : 053-581-9683 FAX : 053-581-9684 http://www.piphotonics.co.jp/ LED照明装置「ホロライト」の製造販売
ワッティー株式会社	〒433-8118 浜松市中区高丘西2-15-31 TEL : 053-420-1281 FAX : 053-420-1283 http://www.watty.co.jp/ センサ製品の開発・製造・販売

◆環境・エネルギー関連事業

日本デジコム株式会社	〒430-0917 浜松市中区常盤町2-4 ND MARKS BLD 4F TEL : 053-450-3210 FAX : 053-450-3211 http://www.digicomnet.co.jp システム開発・運用保守・自社オリジナルパッケージソフト開発販売
------------	--

◆デジタルネットワーク・コンテンツ関連事業

株式会社エヌエスティ	〒431-2103 浜松市北区新都田4丁目3番1号 TEL : 053-428-4311 FAX : 053-428-4312 http://www.nst-co.com/ 検査・計測・測定装置、FAシステム、無人化・省電力化装置、各種制御装置の開発・設計・製造
公進ケミカル株式会社	〒434-0012 浜松市浜北区中瀬8311 TEL : 053-588-1400 FAX : 053-588-2886 http://kohshin-chem.co.jp/ ゲルコート、塗料の製造
株式会社浜名湖国際頭脳センター	〒431-1207 浜松市西区村瀬町4598番地の9 TEL : 053-484-4002 FAX : 053-484-4001 http://www.hamanako.jp/ 地域産業のIT化支援事業並びに新たなIT技術者育成のための事業推進



出世大名 家康くん

【発行日】

平成27年7月

【発行】

浜松市 産業部 産業振興課

住所：〒430-8652 浜松市中区元城町103-2

TEL：053-457-2044 FAX：050-3730-8899

E-mail：

shinsangyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp